

## ■平成28年度定時制のページ① <4月>

### 1 平成28年度入学式

4月11日(月)17:00から、定時制の入学式が行われました。

本年度の新入生は、男子2名女子6名の計8名です。中学校卒業後すぐに進学する生徒、他の高校をやめてやり直しをする生徒、社会に出てからあらためて高校で勉強することの大切さに気づいた生徒、入学の動機はさまざまですが、卒業に向けて、今それぞれの胸には「がんばろう!」という強い気持ちが秘められています。この前向きな気持ちを忘れずに、同級生はもちろん、先輩や先生方とともに授業・各種行事に取り組み学校生活を過ごしましょう。



式の中で、中川校長から、「高校は学ぶところであること」「目標を持ち挑戦すること」「よき友をつくること」の3点を大切にして高校生活を送ってほしいとのメッセージがありました。それを受けて、新入生代表の宮島絵梨奈さんが「校則を守り、諸先生方のご指導を仰ぎ学

業に専念するとともに、心身を鍛え、お互いに励まし合い、立派な生徒になる」と誓いの言葉を宣言しました。また、PTAの多田会長の祝辞では「高校生活では何事も主体的に取り組んでください。」との激励の言葉をいただきました。



このように新しい仲間を迎えて、1年生9名、2年生が12名、3年生が5名、4年生が2名と、本校定時制は28名の生徒で新年度をスタートしました。

### 2 平成28年度対面式

入学式の翌日4月12日(火)、生徒会が主催する対面式が行われました。これは、新入生と在校生が初めて出会い交流をもつため、また年間の生徒会行事や部活動等について先輩が紹介・説明をする行事です。

会場で2~4年の在校生が待つ中へ、緊張した面持ちの新入生が入場し、各学年毎の生徒たちの自己紹介で対面式が始まりました。その後、生徒会執行部の生徒が学校祭や体育祭をはじめとする学校行事を中心に、1年間の学校の様子をスライドを交えて紹介したり、各部活動の顧問の先生がそれぞれの活動内容を紹介するなどして、和やかな雰囲気の中で終了しました。



これをきっかけに新入生は学校の様子を知り、これからの学校生活を楽しみにしてもらえらることと思います。また、多くの新入生が部活動に積極的に加入し、充実した毎日を過ごしてほしいと思います。

### 3 平成28年度科目履修開講式

4月25日(月)、本年度の科目履修開講式を行いました。科目履修は、平成16年から平成25年度までは「聴講講座」という名称で開講し、毎年近隣の住民の皆様から親しまれています。



他校で行われている公開講座の多くは、夏休みなどを利用した短期集中型のものが多いのですが、滝高定時制では、受講生が、本校の生徒と同じ教室で机を並べて、ほぼ1年(5月~12月)を通して授業と一緒に受けるという形で実施しています。

本年度の受講者は2名と例年に比べ少なめです。開講科目は数学Ⅱと書道Ⅰの2科目です。受講者には、出席数に応じて北海道教育委員会が主催する道民カレッジでの連携講座(教養コース)の単位が認定されています。

このように、滝高定時制は「地域の生涯学習の拠点」としての役割も果たしています。

### <4月の給食紹介>

定時制には給食があることをご存じでしょうか。生徒たちは17時ごろに登校するとまず給食室に向かいます。滝高定時の給食は味・量・栄養バランスが良いことはもちろん、生徒からは見た目も「給食とは思えないくらいいい!」と講評を得ています。

その一部ではありますが、4月のメニューを紹介します。

4/12(火)

ご飯、ハンバーグ(粉ふき芋、人参グラッセ  
いんげんソテー)、コンスープ



4/20(水)

ご飯、サバの味噌煮、いんげんと人参のゴマ和え、豆腐と苳の味噌汁



4/15(金)

ポークカレーライス、果物(オレンジ)  
福神漬



4/25(月)

醤油ラーメン、シュウマイ

